

2025年1月22日
第24-110号(I-12)

都道府県代協会長 様
(写) 全役員 様
事務局 様

一般社団法人 日本損害保険代理業協会
会長 小田島 綾子

活力研論議テーマに関するご意見提出のお願い

<ポイント>

- 2月下旬に今年度第2回目の「活力ある代理店制度等研究会(活力研)」を実施
- 今回の論議テーマに関するご意見を2月14日(金)までにいただきたい

1. 2024年度第2回「活力研」の論議テーマ

- ・今年度第2回目の活力研は、2月20日(木)、21日(金)に、大手4社の皆様と1社2時間ずつ論議を行います。

※活力研については、「2024年度版 代協活動の現状と課題」55ページ以降をご参照ください。

- ・今回は、以下(1)(2)について論議する予定です。

(1) 今後の代理店手数料ポイント制度について

昨年9月に、『顧客本位の業務運営を推進する観点から、「規模・増収」に偏ることなく、顧客にとってのサービス向上に資する「代理店の業務品質」を重視した代理店手数料ポイント制度とする。』という考え方に各社が賛同しています。

このことを踏まえて、各社から今後のポイント制度についてご説明いただくと共に、「顧客本位の業務運営を推し進めるための、あるべきポイント制度」について論議を行いたいと思います。

また、代理店の業務品質と手数料ポイント制度の関係について、**別紙1**の通りまとめてみましたので、ご参考までにご覧ください。

(2) 業界全体の信頼回復に向けて

今回の一連の問題は保険会社が引き起こしたものではありませんが、代理店も保険会社を非難するばかりではなく、保険会社と一体となって信頼回復に向けた取り組みを進めていくことへの期待が、WGや第三者検討会の委員からの意見でも出ています。

業界としても、今回の問題を解決していくことで、逆に発展のチャンスに変えていかなければならないと思いますし、代理店もそのために果たせる固有の役割があるように思います。保険会社の取組のチェックだけではなく、代理店として今後やるべきことを含めて、自由に論議したいと思います。

2. ご意見をいただきたい内容

- ・上記テーマ(1)(2)についてお考えのところを、自由にお聞かせいただきたくお願い致します。いただいたご意見を、活力研の論議の参考とさせていただきたいと思います。
- ・添付**別紙2**に記載の上、日本代協事務局・金澤宛メールにてお送りください。
- ・代協組織としてご意見を集約いただくことは不要です。会員の皆様から個人のご意見を自由にお寄せください。
- ・意見集約作業の都合上、PDFではなくWORDファイルのままお送りいただきたくお願い致します。

3. 提出締切日

【締切日】 2025年2月14日(金)

【照会・報告先】 日本代協事務局 金澤 宛

E-mail: kanazawa@nihondaikyo.or.jp

以上